

「ありがとう」の反対は？

★「ありがとう」って素敵な言葉ですね。ところで「ありがとう」の反対は何だか知っていますか？

実は、「当たり前」なんです。なぜでしょう？

「ありがとう」は漢字で書くと「有り難う」、即ち「有ることが難しい」「滅多にないこと」という意味なんです。だから、反対は「当たり前」、要は「有って当然」ということになるのです。

今、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、普段「当たり前」に送っていた生活ができなくなってしまいました。毎日、朝早く起きて、学校へ行って、友達や先生と会って、勉強や部活をして、疲れて帰宅して、宿題をやって寝る。こういった、何げない普通の生活ができなくなって、改めて「嗚呼、当たり前の生活は、ありがたいことだったんだ」、「当たり前」こそが本当は「奇跡」の連続で「尊い」ことだったんだ」と感じた方が多いのではないのでしょうか？

長い学校休業期間は、普段、私たちが分かっているようで実は分かっていたいなかった「大切」なことを気付かせてくれた貴重な時間であったのかもしれない。そう考えれば、にっくき新型コロナウイルスにも「ありがとう」と感謝をしなければならないのかも……。

日頃から、すべてのことに、「ありがとう」と感謝の気持ちをもって生活することで、三好高校が皆さんの笑顔と「ありがとう」の声で溢れる素敵な場所になっていくことを期待しています。

